

なぜ必要なの？

住宅用火災警報器



消防局イメージキャラクター
太助

住宅用火災警報器は、なぜ設置するのでしょうか。
なぜ日頃から点検して維持管理し
交換時期を気にしなければならないのでしょうか。
それぞれの理由を確認してみましょう！

それは全て

住宅火災から皆さまの命を守るためです！

いち早く火災を見つけて知らせるために！

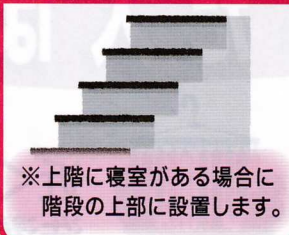
台所に設置



寝室に設置



階段に設置

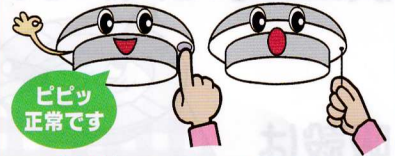


※上階に寝室がある場合に
階段の上部に設置します。

いざという時に 必ず鳴らすために！

点検・維持管理

ボタンを押す、又はひもを引いて
定期的に作動確認をしましょう。

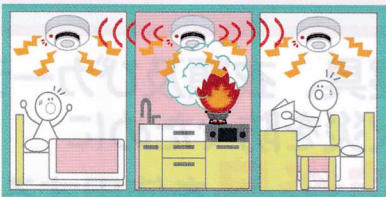


掃除してホコリや汚れを
取り除きましょう。

広く・火災以外の危険も知らせるために！

連動型

一箇所でも火災を検知すると、連動している
家中**すべての警報器**が
鳴ります！



火災以外の 感知器付き

ガス漏れや不完全
燃焼による**一酸化
炭素**の感知器を
併せ持ったものが
あります！



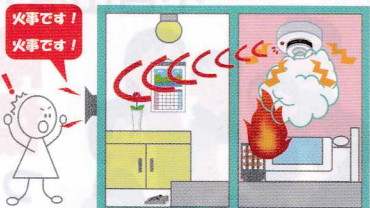
補助警報装置

住宅用火災警報器に
接続すると、音に加えて
光の点滅や**振動**により
火災発生を知らせます！



屋外警報装置

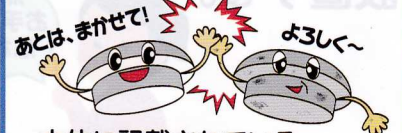
家の中にある住宅用
火災警報器と連動して
火災発生を**屋外にいる
人**にも知らせます！



交換時期の 確認

10年

設置後**10年**(※)経過で**本体の交換**
をお勧めしています。



本体に記載されている
「設置年月」や「製造年」で
いつ設置したかを確認して
みましょう！

交換するなら…
ご家庭の実態に
適したものに！

留守が多い
高齢者と暮らしている など

(※) 交換推奨時期は機器により異なる場合があります。

